



## 2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年11月14日

上場会社名 鈴与シンワート株式会社

上場取引所

東

コード番号 9360

URL <http://www.shinwart.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 徳田康行

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 足洗俊之

(TEL) 03-5440-2800

四半期報告書提出予定日 2019年11月14日

配当支払開始予定日

—

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	6,966	2.0	80	—	97	—	15	—
2019年3月期第2四半期	6,828	6.4	△93	—	△71	—	△63	—

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 4百万円(—%) 2019年3月期第2四半期 △70百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	5.20	—
2019年3月期第2四半期	△21.56	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	10,409	2,268	21.8	770.90
2019年3月期	10,913	2,300	21.1	782.03

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 2,268百万円 2019年3月期 2,300百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	12.50	12.50
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	12.50	12.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,900	3.6	320	330.1	311	195.6	244	982.0	83.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2020年3月期2Q	3,000,000株	2019年3月期	3,000,000株
2020年3月期2Q	57,947株	2019年3月期	57,947株
2020年3月期2Q	2,942,053株	2019年3月期2Q	2,942,121株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項につきましては、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善等により、景気は緩やかな回復基調が続いております。しかしながら、米中の貿易摩擦、海外経済の動向や金融資本市場の変動の影響等、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループの売上高は69億66百万円（前年同四半期比2.0%増）、営業利益は80百万円（前年同四半期は93百万円の損失）、経常利益は97百万円（前年同四半期は71百万円の損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益は15百万円（前年同四半期は63百万円の損失）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

#### ①情報サービス事業

売上高は、主力のソフトウェア受託開発事業の一部で減収となったものの、人事給与・会計を中心としたパッケージの導入及びBPOサービスを行っているビジネス・プロセス・サービス事業が増収となったことにより、情報サービス事業全体では増収となりました。

以上の結果、売上高は売上高は53億95百万円（前年同四半期比1.6%増）となりました。

セグメント利益は、ソフトウェア受託開発事業において、昨年度より継続している単金の引き上げ施策等が功を奏したことに加えて、ビジネス・プロセス・サービス事業の増収効果があり、増益となりました。

以上の結果、4億94百万円（前年同四半期比120.5%増）となりました。

#### ②物流事業

売上高は、倉庫事業においては、適正料金への改定が進み、また営業強化によるスポット貨物の取込みにより増収となりました。港運事業では、原糖本船のずれ込みや、建材埠頭の既存荷主が台風等の影響により減少したことにより、減収となりました。陸運事業では、小麦粉輸送の堅調、昨年度末より継続している長距離中継輸送等が、セメント輸送の減少や乗務員不足の不稼働をカバーし、増収となりました。

以上の結果、売上高は15億75百万円（前年同四半期比3.6%増）となりました。

セグメント利益は、倉庫事業については、適正料金への改定により収入は増えたものの、業務効率化を目指すため導入した倉庫管理システムの償却開始や一時的な残業増等により、減益となりました。港運事業では、荷役機器による作業効率化、利益率の良い新規商材が増量していることで増益となりました。陸運事業では、輸送料金の値上げや有料道路料金の荷主負担等の改善効果があり、増益となりました。

以上の結果、セグメント利益は1億56百万円（前年同四半期比29.6%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (イ) 資産

流動資産は、前連結会計年度末に比べて4億41百万円減少し、38億82百万円となりました。これは主として、現金及び預金の減少4億59百万円と受取手形及び売掛金の減少1億37百万円、仕掛品の増加94百万円によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて62百万円減少し、65億24百万円となりました。これは主として、建物及び構築物の減少92百万円と繰延税金資産の減少19百万円によるものであります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて5億4百万円減少し、104億9百万円となりました。

#### (ロ) 負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べて2億27百万円減少し、35億42百万円となりました。これは主として、支払手形及び買掛金の減少1億84百万円によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて2億44百万円減少し、45億99百万円となりました。これは主として、長期借入金の減少2億47百万円によるものであります。

#### (ハ) 純資産

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて32百万円減少し、22億68百万円となりました。これは主として、利益剰余金の減少21百万円によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の通期の連結業績予想につきましては、2019年5月15日に公表いたしました連結業績予想に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,727,990	1,268,231
受取手形及び売掛金	2,119,934	1,982,220
商品及び製品	19,713	52,527
仕掛品	259,083	353,947
原材料及び貯蔵品	1,884	1,451
その他	201,580	230,378
貸倒引当金	△6,066	△5,803
流動資産合計	4,324,119	3,882,952
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,340,058	1,247,534
土地	2,489,232	2,489,232
その他（純額）	980,364	993,177
有形固定資産合計	4,809,655	4,729,944
無形固定資産		
投資その他の資産	314,512	326,108
投資有価証券	473,476	467,607
繰延税金資産	753,731	733,777
その他	247,391	278,913
貸倒引当金	△11,623	△11,592
投資その他の資産合計	1,462,975	1,468,706
固定資産合計	6,587,144	6,524,759
繰延資産	2,553	1,669
資産合計	10,913,817	10,409,382

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	890,142	705,400
短期借入金	1,623,720	1,636,920
未払法人税等	63,616	85,756
賞与引当金	415,657	436,700
受注損失引当金	50	137
その他	776,698	677,397
流動負債合計	3,769,885	3,542,313
固定負債		
社債	180,000	111,000
長期借入金	2,283,900	2,036,340
再評価に係る繰延税金負債	171,986	171,986
役員退職慰労引当金	25,336	21,098
退職給付に係る負債	1,841,267	1,882,266
その他	340,659	376,356
固定負債合計	4,843,150	4,599,047
負債合計	8,613,035	8,141,360
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	802,250	802,250
資本剰余金	162,250	162,250
利益剰余金	1,117,904	1,096,432
自己株式	△37,394	△37,394
株主資本合計	2,045,009	2,023,537
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	46,734	34,004
土地再評価差額金	214,733	214,733
退職給付に係る調整累計額	△5,696	△4,253
その他の包括利益累計額合計	255,771	244,484
純資産合計	2,300,781	2,268,021
負債純資産合計	10,913,817	10,409,382

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	6,828,820	6,966,804
売上原価	5,981,711	5,873,972
売上総利益	847,109	1,092,831
販売費及び一般管理費	940,688	1,012,241
営業利益又は営業損失(△)	△93,579	80,590
営業外収益		
受取利息	1	2
受取配当金	3,499	5,391
持分法による投資利益	11,917	14,560
経営指導料	—	8,604
受取賃貸料	9,600	9,600
貸倒引当金戻入益	16,926	294
その他	4,512	1,810
営業外収益合計	46,457	40,263
営業外費用		
支払利息	21,938	20,676
その他	2,906	2,269
営業外費用合計	24,844	22,945
経常利益又は経常損失(△)	△71,966	97,908
特別利益		
固定資産売却益	—	700
投資有価証券売却益	—	3,141
特別利益合計	—	3,841
特別損失		
固定資産除却損	—	722
特別損失合計	—	722
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△71,966	101,027
法人税等	△8,534	85,724
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△63,432	15,302
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△63,432	15,302

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△63,432	15,302
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8,385	△12,730
退職給付に係る調整額	1,505	1,443
その他の包括利益合計	△6,880	△11,287
四半期包括利益	△70,312	4,015
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△70,312	4,015



(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△71,966	101,027
減価償却費	277,704	289,727
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△16,926	△294
受取利息及び受取配当金	△3,500	△5,393
支払利息	21,938	20,676
持分法による投資損益(△は益)	△11,917	△14,560
有形固定資産売却損益(△は益)	—	△700
売上債権の増減額(△は増加)	955,831	137,714
たな卸資産の増減額(△は増加)	△35,492	△127,245
仕入債務の増減額(△は減少)	△29,127	△184,742
賞与引当金の増減額(△は減少)	58,296	21,043
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	2,331	△4,237
受注損失引当金の増減額(△は減少)	3,683	87
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	60,937	40,998
有形固定資産除却損	—	722
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△3,141
未払消費税等の増減額(△は減少)	△53,515	△38,032
その他	47,893	△90,197
小計	1,206,170	143,450
利息及び配当金の受取額	3,500	7,443
利息の支払額	△20,967	△20,759
法人税等の支払額	△24,941	△41,027
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,163,762	89,108
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△54,201	△52,242
有形固定資産の売却による収入	—	700
無形固定資産の取得による支出	△56,548	△47,220
投資有価証券の取得による支出	△3,233	△1,459
投資有価証券の売却による収入	—	3,718
関係会社株式の取得による支出	—	△202
敷金及び保証金の差入による支出	△251	△30,712
敷金及び保証金の回収による収入	320	337
預り保証金の受入による収入	42,000	—
預り保証金の返還による支出	△26,000	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△97,913	△127,082

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△600,000	—
長期借入れによる収入	400,000	400,000
長期借入金の返済による支出	△593,110	△634,360
社債の償還による支出	△67,500	△69,000
自己株式の取得による支出	△53	—
リース債務の返済による支出	△76,544	△82,091
配当金の支払額	△36,296	△36,333
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△973,505</b>	<b>△421,784</b>
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	92,342	△459,758
現金及び現金同等物の期首残高	1,043,440	1,727,990
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,135,783	1,268,231

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	情報サービス 事業	物流事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,308,245	1,520,575	6,828,820	—	6,828,820
セグメント間の内部売上 高又は振替高	618	—	618	△618	—
計	5,308,863	1,520,575	6,829,438	△618	6,828,820
セグメント利益又は損失 (△)	224,335	120,873	345,209	△438,788	△93,579

(注)1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△438,788千円は、セグメント間取引消去△618千円と各報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用△438,170千円が含まれております。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	情報サービス 事業	物流事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,393,792	1,573,012	6,966,804	—	6,966,804
セグメント間の内部売上 高又は振替高	1,354	2,642	3,996	△3,996	—
計	5,395,146	1,575,654	6,970,800	△3,996	6,966,804
セグメント利益	494,632	156,633	651,265	△570,675	80,590

(注)1 セグメント利益の調整額△570,675千円は、セグメント間取引消去△1,200千円と各報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用△569,475千円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。